

# 環境活動レポート

＜エコアクション21＞

《第43期》

【2011.10.01～2012.09.30】

2012年11月1日  
中島精工株式会社

## 1. 会社概要

名称	中島精工株式会社
代表者名	代表取締役社長 稲玉 和平
設立	昭和44年10月
資本金	1,000万円
売上高	35,500万円(第43期(2011.10~2012.09)実績)
所在地	〒387-0001 長野県千曲市大字雨宮926-1 TEL:026-272-2148 FAX:026-272-2564
従業員数	21名
事業内容	TN液晶表示(LCD)用リードフレームを中心とした、精密電子部品の技術開発から量産まで一貫して手がけています。特に高い信頼性が要求される車載用LCDのリードフレーム分野では、国内トップクラスのシェアを誇ります。 また、当社独自の製造装置は優れた生産技術との融合により、無人運転を実現しています。
営業品目	LCD用リードフレーム、HIC用リードフレーム
環境管理責任者	代表取締役専務 中島 高広

### 事業規模

	第39期	第40期	第41期	第42期	第43期
売上額	45,800万円	30,050万円	35,360万円	34,300万円	35,500万円
従業員数	24人	21人	21人	20人	21人
延べ床面積	1,783㎡	1,783㎡	1,783㎡	1,783㎡	1,783㎡

## 2. 対象範囲(認証・登録範囲)、レポートの対象期間及び発行日

対象範囲	全社(全組織)
レポートの対象期間	2011.10.01~2012.09.30
事業活動	前述の事業内容と同じ
発行日	2012年10月24日

### 3. 環境方針

#### 《基本理念》

中島精工株式会社の全社員は、環境問題が人類共通の最重要課題であるとの認識のもと、地球環境と地域社会との共生を目指し、環境保全に配慮した事業活動を行います。

#### 《基本方針》

- (1) 当社は、各種リードフレームの生産・販売をしております。すべての活動において環境保全に努め「地球に優しい企業」を目指します。
- (2) 全社員が環境に与える影響を的確に把握し、環境保全と汚染予防の活動を継続的に実施します。
- (3) 環境関連の法律、規制、条例及び当社が受け入れを決めた基準を遵守します。
- (4) エネルギー・廃棄物等を削減し、分別を徹底することによる再資源化を推進します。また、グリーン購入及び製品・サービスの環境配慮に努めます。
- (5) この環境方針を全社員に周知すると共に、一般に公開します。

改定 2009 年 10 月 1 日

改定 2010 年 10 月 1 日

2004 年 6 月 1 日策定  
代表取締役社長 稲玉 和平

#### 4. 中長期及び第44期目標(対43期比)

管理項目	第43期実績	第44期目標	第45期目標
電力使用量(kw)	215,551	213,400	211,240
二酸化炭素排出量(kg-CO <sub>2</sub> )	101,308.97	100,298.00	99,282.80
削減率(%)	—	-1.0	-2.0
灯油使用量(ℓ)	1,399	1,385	1,371
二酸化炭素排出量(kg-CO <sub>2</sub> )	3,486.21	3,451.32	3,416.44
削減率(%)	—	-1.0	-2.0
二酸化炭素排出量合計(kg-CO <sub>2</sub> )	104,795.18	107,200.64	102,699.24
削減率(%)		-1.0	-2.0
廃棄物(可燃ごみ)排出量(kg)	606.5	600.4	594.4
削減率(%)	—	-1.0	-2.0
水道使用量(m <sup>3</sup> )	165	163.4	162.5
削減率(%)	—	-1.0	-1.5
グリーン購入	事務用品(コピー用紙、筆記具等)、消耗品(トイレトペーパー):22品種を購入		
製品・サービスに関する環境項目	設計 ・1ショット1個から2個になるよう金型を製作している。 ・製品が2列になるよう金型を製作している。 リサイクル ・加工時のスクラップは地金として材料購入業者に引き取ってもらい再生している。 ・副資材は通いとし、ゴミを出さないようにしている。		

二酸化炭素排出量把握に用いた購入電力の排出係数:2007年度中部電力の排出係数 0.47

#### 5. 環境活動計画

##### (1) 電力消費量の削減

1. 昼休みの照明は、必要最小限にする
2. エアコン使用時間・温度管理の徹底
3. 定期的なエアコンのフィルター清掃(冷暖房効率アップ)
4. 電気ストーブの使用頻度削減

##### (2) 灯油使用量の削減

5. 石油ストーブの温度管理の徹底

##### (3) 廃棄物排出量の削減

6. 社内文書の電子化(印刷物削減)
7. ゴミの分別の徹底(リサイクル促進)

- 8. 個人で持ち込んだゴミの持ち帰りの徹底
- 9. 副資材のリサイクル化の促進
- (4) 水道使用量の削減
  - 10. 手洗い中の止水の徹底
- (5) グリーン購入
  - 11. 価格を考慮しながらグリーン購入品を購入
- (6) 製品・サービスに関する環境項目
  - 12. 多品種加工ができる金型の設計、製作
- (7) その他
  - 13. ウォームビズ、クールビズの促進

## 6. 第43期環境目標の実績(対42期比)

管理項目	第42期実績	第43期目標	第43期実績
電気使用量(kw)	222,653	225,976	215,551
二酸化炭素排出量(kg-CO <sub>2</sub> )	104,646.91	106,208.72	101,308.97
削減率(%) (対42期比)	-	1.5	-3.2
灯油使用量(ℓ)	1,186	1,400	1,399
二酸化炭素排出量(kg-CO <sub>2</sub> )	2,955.43	3,488.76	3,486.21
削減率(%) (対42期比)	-	18.0	17.9
二酸化炭素排出量合計(kg-CO <sub>2</sub> )	107,602.34	109,697.48	104,795.18
削減率(%) (対42期比)	-	1.9	-2.6
廃棄物(可燃ごみ)排出量(kg)	787.2	772.0	606.5
削減率(%) (対42期比)	-	-2.0	-23.0
水道使用量(m <sup>3</sup> )	183	181.2	165
削減率(%) (対42期比)	-	-1.0	-9.8
グリーン購入	事務用品(コピー用紙、筆記具等)、消耗品(トイレトペーパー): 22品種を購入		
製品・サービスの環境配慮	設計 <ul style="list-style-type: none"> <li>・1ショット1個から2個になるよう金型を製作している。</li> <li>・製品が2列になるよう金型を製作している。</li> <li>・パーツ交換による多品種加工金型の製作。</li> </ul> リサイクル <ul style="list-style-type: none"> <li>・加工時のスクラップは地金として材料購入業者に引き取ってもらい再生している。</li> <li>・副資材は通いとし、ゴミを出さないようにしている。</li> </ul>		

二酸化炭素排出量把握に用いた購入電力の排出係数: 2007年度中部電力の排出係数 0.47

## 7. 環境活動の取組結果の評価、次年度の取組内容

### (1) 電力使用量

第43期は、エアコンの使用時間、温度管理を徹底し電力使用量の削減に取り組んだ。各自ウォームビズ、クールビズの工夫をし、電力量の削減に協力をしてもらった。生産量により使用料が変化するため、途中目標の修正をしたが目標をクリアすることができた。

### (2) 灯油使用量

電力使用量削減の為、一部冬期間の暖房を灯油にしたが、温度管理を徹底したこと、ウォームビズの協力をしてもらったことにより目標を達成することができた。

### (3) 廃棄物(可燃ごみ)排出量

地域の資源回収にも協力し、今後も削減に向けて努力して行きたい。可燃ごみからリサイクルに変更、個人で持ち込んだゴミは持ち帰る等の取組の結果、目標値を大きくクリアすることができた。

### (4) 水道使用量

手洗い時の止め水等、社員の節水意識も高まっている。

第44期は更なる削減に向けて努力して行きたい。

### (5) グリーン購入、製品・サービスの環境配慮

購入価格を考慮しながらも、グリーン購入の対象品を購入することができた。

### (6) 次年度の取組み

前期(第43期)の実績を基に、今期(第44期)と中期(次期=第45期)の目標値を見直す事とする。

暖房費削減の為、ウォームビズを推奨し、夏季同様にエアコン使用を控える事で電気使用量と電気料金の削減を図りたい。グリーン購入、製品・サービスの環境配慮についても前期同様価格を考慮しながら進める。

## 8. 環境関連法規への違反、訴訟等の有無

当社が遵守する環境関連法規の遵守状況について、環境管理責任者の中島高広が中心となりチェックを行い、現在及び過去3年間問題のないことを確認した。また、関係機関からの指摘や周辺住民からの苦情等はなく、訴訟等もなかった。

## 9. 代表者による全体の評価と見直しの結果

### (1) 全体の評価

43期は売上微増の中でCO2排出量は前期比-2.5%と削減できた点は評価できる。暖房費は熱効率を考慮し、電気から灯油へシフトしている為、灯油使用量については前期比+18%と増加してしまっただが、社員の協力により、目標の範囲内で抑える事ができた。最大電力については、目標120kw に対し、前期同様8月に121kw となってしまっただが、デマンド装置と社員の協力により、大幅な未達成とならずに済んだ。廃棄物は材料等から出る紙管を特定業者に払い出す等の改善策により、前期比-23.0%と大幅達成となった。水道についても、前期比-9.8%と大幅削減する事ができた。全体として、良い結果と判断する。

#### [第43期環境目標とその実績]

管理項目	第42期実績	第43期目標	第43期実績
電気使用量(kw)	222,653	225,976	215,551
二酸化炭素排出量(kg-CO <sub>2</sub> )	104,646.91	106,208.72	101,308.97
削減率(%) (対42期比)	-	1.5	-3.2
灯油使用量(ℓ)	1,186	1,400	1,399
二酸化炭素排出量(kg-CO <sub>2</sub> )	2,955.43	3,488.76	3,486.21
削減率(%) (対42期比)	-	18.0	17.9
二酸化炭素排出量合計(kg-CO <sub>2</sub> )	107,602.34	109,697.48	104,795.18
削減率(%) (対42期比)	-	1.9	-2.6
廃棄物(可燃ごみ)排出量(kg)	787.7	772.0	606.5
削減率(%) (対42期比)	-	-2.0	-23.0
水道使用量(m <sup>3</sup> )	183	181.2	165
削減率(%) (対42期比)	-	-1.0	-9.8
グリーン購入	事務用品(コピー用紙、筆記具等)、消耗品(トイレtpペーパー):22品種を購入		
製品・サービスの環境配慮	設計 ・1ショット1個から2個になるよう金型を製作している。 ・製品が2列になるよう金型を製作している。 ・パーツ交換による多品種加工金型の製作。 リサイクル ・加工時のスクラップは地金として材料購入業者に引き取ってもらい再生している。 ・副資材は通いとし、ゴミを出さないようにしている。		

## (2)見直し

### 環境目標の見直し

前期(第43期)の実績を基に、今期(第44期)と中期(次期＝第45期)の目標値を下記の表の通り、見直す事とする。

#### [中期環境目標]

管理項目		第42期 実績	第43期 実績	第44期 目標	第45期 目標
電気使用量(kw)		222,653	215,551	213,400	211,240
二酸化炭素排出量(kg-CO <sub>2</sub> )		104,646.91	101,308.97	100,298.00	99,282.80
削減率(%)	対42期	—	-3.2	-4.2	-5.1
	対43期	—	—	-1.0	-2.0
灯油使用量(ℓ)		1,186	1,399	1,385	1,371
二酸化炭素排出量(kg-CO <sub>2</sub> )		2,955.43	3,486.21	3,451.32	3,416.44
削減率(%)	対42期	—	17.9	17.1	16.2
	対43期	—	—	-1.0	-2.0
二酸化炭素排出量合計(kg-CO <sub>2</sub> )		107,602.34	104,795.18	103,749.32	102,699.24
削減率(%)	対42期	—	-2.6	-3.5	-4.5
	対43期	—	—	-1.0	-2.0
廃棄物排出量(kg)		787.7	606.5	600.4	594.4
削減率(%)	対42期	—	-23.0	-23.7	-24.5
	対43期	—	—	-1.0	-2.0
水道使用量(m <sup>3</sup> )		183	165	163.4	162.5
削減率(%)	対42期	—	-9.8	-10.7	-11.2
	対43期	—	—	-1.0	-1.5
グリーン購入		価格を考慮しながら購入			
製品・サービスの環境配慮		設計 ・パーツ交換による多品種加工金型の製作。			



### (3)総括

経費節減に結びつく環境保全活動については、今後も永遠の課題として社員に呼び掛け、積極的に取り組んでいきたい。(経営環境が厳しい現状では、経費増加となる環境保全活動はなかなか難しいのだが…)近年の大きな出来事(リーマンショックや東北大震災等)が我々の節約意識を高めた事は間違いない。これを忘れる事なく、今期(44期)も電気等エネルギーの節約に努め、目標達成を目指し、CO2削減に向けて活動していきたい。

2012年10月30日

中島精工株式会社

代表取締役社長 稲玉和平

